

小林市議会「市民との意見交換会」地区別意見交換会【報告書】

開催地区	栗須小校区	担当班	議員名	担当
参加人数	24 人		◎坂下 春則	司会進行
開催日	平成 28 年 7 月 22 日（金）		森田 哲朗	活動報告（総務文教）
開催時間	午後 7 時～午後 9 時 05 分		杉元 豊人	（経済産業）
会場	いきいきコミュニティセンター		吉藤 洋子	（市民厚生）
その他			鎌田 豊数	（広報広聴）
			鎌田 豊数	記録・報告書作成

◎班代表者

意見交換会の内容		※□市民の意見	■議員の意見
統一テーマ	「より豊かな市民生活の向上を目指して」 ～住民自治に根ざしたきずな協働体について～ ～人口維持対策（雇用対策）について～ ～子育て・少子化対策について～		
【意見交換の概要】			
□きずな協働体に議員はどのように関わっているのか。議員の動きが見えない。 ■議員もきずな協働体の一員。一緒に参画して取り組みたいと考えている。			
□西小林では、楽しい活動やイベントを実施している。老若男女が集まれるような内容、活動をしていくことが重要。 ■各協働体で独自の取り組みが期待される。西小林や細野では若いリーダーがでてきて、積極的に取り組んでいる。			
□ふるさと納税の財源を使って、ある地域では18歳まで医療費を無料化にしている。少子化対策に力を入れてほしい。 ■本市でもふるさと納税を基金に積み、子育て支援の財源にしている。			
□学生が県外に流出している状況。他の自治体では中学校の出前講座で、地域で働く人が地域に残る意義を話している。 ■優秀な人材が小林に残れる工夫をしていく。議会で議論し質していく。			
□農業振興を中心にするべき。市長の方向性はどうか。 ■小林は農業のまち。現在の農地を有効に活用すべきと考える。農業の将来ビジョンを作るように、経済産業委員会で議論している。			
□行政に、農業振興を中心とした方向性を市民に強く示すように要求してほしい。 ■農業振興公社運営事業を計画している。一般質問等で質していく。			

自由意見の交換

※□市民の意見 ■議員の意見

- ☐七夕道づくりも、高齢化で作業が進まない。
- ☐不審者情報の伝達について、警察等と連携し、みんなに伝わるようにしてほしい。
- ☐夏は生ゴミが腐りやすく、収集回数が少ない。また、ゴミ処理の簡素化に取り組んでほしい。
- ☒一般質問や委員会審査を通して、地域の声伝えていく。

議会活動報告への意見

※□市民の意見 ■議員の意見

- ☐この意見交換会の参加人数をどのように考えるか。意見交換会のあり方、結果、内容の充実について、議員はもっと努力すべきである。
- ☒形式化しないように、内容の充実、広報、参加者確保についても努力し、参加して良かったと思える内容にしたい。